TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

王が来られた　人に対する恐れ

マタイによる福音書21:23－27

2022年6月25日&26日

余沢　武牧師

I. 初めに

こんにちは。先週メッセージをしてくださったジョエル牧師とデール牧師に感謝を伝えたいと思います。デール牧師のロサンゼルスでの教会開拓のために献げたい方は、「日本と世界宣教献金」の封筒に「教会開拓　デール牧師」と書いて、7月末までに献金してください。

来週からは、礼拝の予約は必要ありません。グループ間に一席空けて座り、献金はかごで集めます。健康上の理由がある方以外は、全員で顔を合わせて礼拝ができることを期待しています。お祈りします。

ここまでの「王が来られた」のシリーズでは、イエスがメシアとしてエルサレムに入り、神殿を清め、イチジクの木を呪う場面を見てきました。今日は権力者たちがどのように反応したかを見ていきます。

II. 人に対する恐れ

(1)権威についての質問

マタイによる福音書21:23を読みましょう。[23] イエスが神殿の境内に入って教えておられると、祭司長たちや民の長老たちが近寄って来て言った。「何の権威でこのようなことをするのか。誰がその権威を与えたのか。」

「祭司長たちや民の長老たち」とは、ユダヤの権力者の代表者でした。彼らはイエスに「何の権威でこのようなことをするのか。」と問いました。

「このようなこと」とは以下のものを含みます:
王なるメシアとしてエルサレムに入ったこと
両替人や商人を神殿から追い出したこと
目の見えない人や足の不自由な人たちをメシアがするように、神殿で癒やしたこと
子どもたちが神殿でイエスのことをメシアとして賛美することをゆるしたこと
ユダヤの権力者の許可なしに神殿で教えたこと
権力者たちはイエスをメシアだと認めていないことを、はっきりと人々に示していました。またこれらを行うことを許可していませんでした。

数年前、日本で一人の男性が無免許で医師として働いていたことで逮捕されました。彼は8年間医師として従事し、年間2000万円稼ぎ、人気者でした。ただ一つ、彼が許可を受けていない偽りの医師であったという点を除いて。

ユダヤの権力者たちは、イエスのことをこのような、人気はあるが権力者たちから認められていない、偽りのメシアとして人前にさらそうとして、「何の権威でこのようなことをするのか。」と尋ねたのです。

24－25節

[24] イエスはお答えになった。「私も一つ尋ねる。それに答えるなら、私も、何の権威でこのようなことをするのか、あなたがたに言おう。[25] ヨハネの洗礼(バプテスマ)はどこからのものだったか。天からか、それとも、人からか。」彼らは論じ合った。「『天からのものだ』と言えば、『では、なぜヨハネを信じなかったのか』と我々に言うだろう。

イエスの返答をよく理解するためには、その背景を理解する必要があります。イエスの時代には、ユダヤ人は、ユダヤの権力者たちのことを権威として認識していました。しかし彼らは、ユダヤの権力者たちが認めないにも関わらず、洗礼者ヨハネも神から遣わされた預言者であると受け入れていました。

洗礼者ヨハネは旧約聖書の預言者のような人でした:
彼はらくだの毛衣を着、荒野でいなごと野蜜を食べ、
「悔い改めよ。天の国は近づいた。」と説教し、
悔い改めた人々に洗礼を授け、
来るべきメシアの道を備え、イエスこそがメシアであると思っていました。

だからイエスは、ユダヤの権力者たちにヨハネが神の権威のもとに来た預言者だったのか、それとも単なる偽預言者だったのか、と尋ねたのです。

(2)人に対する恐れ

25－27節

25 ヨハネの洗礼(バプテスマ)はどこからのものだったか。天からか、それとも、人からか。」彼らは論じ合った。「『天からのものだ』と言えば、『では、なぜヨハネを信じなかったのか』と我々に言うだろう。26『人からのものだ』と言えば、群衆が怖い。皆がヨハネを預言者と思っているから。」27 そこで、彼らはイエスに、「分からない」と答えた。すると、イエスも言われた。「それなら、何の権威でこのようなことをするのか、私も言うまい。」

ユダヤの権力者たちには3つの選択肢がありましたー「天からのもの」、「人からのもの」、「分からない」のいずれかです。

1つ目の選択肢

ユダヤの権力者たちは「ヨハネの権威」は「天からのもの」と答えることができました。それは、ヨハネが神からの送られた預言者であることを意味します。その答えならば群衆を満足するでしょう。問題は、ユダヤの権力者たちがヨハネを完全に無視していたことです。彼らは、神の預言者を無視したため、神の民の指導者として失格ということになります。

2つ目の選択肢

彼らは「ヨハネの権威」は「人からのもの」と答えることもできました。それは、ヨハネが偽預言者だったことを意味します。ユダヤの権力者たちは実際にそう信じていました。けれどもそれでは群衆が怒り、暴動を起こすなど、この選択肢もまた彼らを権力者として否定しかねません。

もし彼らが本当に神の民の指導者で、神に仕えていたならば、そしてヨハネが偽預言者であることを信じていたならば、何としてでもそのように言うべきだったのです。そうすることが神に仕えることだからです。けれども聖書によると彼らは「群衆が恐い」ため、そう言わなかったのです。これは、彼らの本当の性質を表しています。

彼らは、本当は神に仕えていたのではなく、自分自身に仕えていたのです。ちなみに、モーセが聖書の中で「神の敬虔なしもべ」と呼ばれたのは、このことからです。これは、モーセとアロンの間にみられた違いです。イスラエルの人々が「神の御言葉」に背こうとしたとき、アロンは群衆の要求に従い、彼らに偶像を作りました。けれどもモーセは、群衆を怒らせてもなお「神の御言葉」を語り続けました。

モーセは忠実に神に仕えました。けれども、ユダヤの権力者たちはそうではありませんでした。自分自身に仕えていたのです。

このことは、彼らが神よりも人をおそれていたことを明らかにします。神が人よりも力のあるお方で、彼らが正しいことをしていれば神が最善の結果を与えてくださる、ということを信じていなかったのです。

私たちが神ではなく自分自身に仕えるとき、または神よりも人をおそれるとき、正しいと思うことが実行できなくなります。それは大抵の場合、私たちが神に従わなくなることを意味します。

ある夫たちは「夫たちよ、キリストが教会を愛し、教会のためにご自分をお与えになったように、妻を愛しなさい。」(エフェソの信徒への手紙 5:25)という聖書の言葉を知っていると言いながらも、妻がまず自分に従わないかぎりはそれを守ろうとしません。また、ある妻たちは「妻たちよ、主に従うように、自分の夫に従いなさい。」(エフェソの信徒への手紙 5:22)という聖書の言葉を知っていると言いながらも、まず夫が自分を愛さないかぎり、それに従おうとしません。

この人たちは、そうすることによって、神に仕えるのではなく、自分自身に仕えているということに気付いていません。それはまた、この人たちが神をおそれていないこと、そして、神が人よりもはるかに力強いお方であるがゆえに、神と御言葉に従うときに、神はその力強さと忠実さゆえに最善の結果を与えてくださるということに気付いていないことを表しています。

人をゆるすことを拒む人たちも同様です。て神に仕えるのではなく、自分自身に仕えているということに気付きません;そしてそういった人々は、神が人よりもはるかに力強いお方であり、私たちが信頼して御言葉に従うときに最善の結果を与えてくださる神であることをおそれておらず、また信じていません。

これらは、より深い問題をあらわにします:彼らは神の御言葉の権威に従うことができなかったのです。これはユダヤの権力者たちは、神の言葉がはっきりと洗礼者ヨハネとメシアが来ることを預言していたにも関わらず、彼らは「神の言葉」の権威を素直に認めることを拒みました。彼らは自らの判断を信じることを選んだのです。

私たちは皆、クリスチャンであっても同じチャレンジに直面します。それは旧約聖書の時代も同じでした。十戒の一つとして与えられた5番目の戒めで「あなたの父と母を敬いなさい。」と語っているのはそのためです。

数週間前、私たちは十戒の最初の4つの戒めが「神を愛すること」について、残りの6つの戒めが「隣人を愛すること」に関することを学びました。5番目の戒めは「隣人を愛すること」のリストの一番上に来るものです。

この戒めが特徴的なのは、十戒が記された2枚の石板にはそれぞれ5つの戒めが書かれていることをユダヤ人が通常教えており、5番目の戒めは「神を愛すること」に関係する戒めの中に入っていたということです。これには正当な理由があります。

子どもたちは、両親を敬うことを通して神を敬うことを学びます。両親とその言葉に従ううこと一たとえ同意しない場合でも目に見える権威である両親とその言葉に従うときに、目に見えない権威の神とと御言葉に従うことを学びます。

もし目に見える権威に従えないならば、目に見えない権威に従うことはないでしょう。これがユダヤの権力者たちの根本的な問題点でした。彼らは神の御言葉の権威を完全に受け入れることができなかったのです。

しかし、彼らにはさらに根深い問題がありました。それは、自分がどうしようもない罪人であることに気付かなかったため、洗礼者ヨハネの悔い改めの呼びかけに応じることができなかったことです。

これは愛することを拒む夫たち、従うことを拒む妻たち、ゆるすことを拒む人たちについても同じです。彼らは自分がどれほど罪深いか気付かないため、「神の御言葉」に従うことができないのです。

ユダヤの指導者たちは、洗礼者ヨハネを受け入れることができませんでした。けれども彼が偽預言者であると言うこともできませんでした。そのため、3つ目の選択肢を選び、イエスに「分からない」と答えたのです。

(3)結論

ユダヤの権力者たちの最も根深い問題は、自分自身の罪が見えなかったことです。それにより、悔い改めの呼びかけに応答することができませんでした。犠牲や赦しの必要を理解することができませんでした。神殿を祈りの家として見ることができませんでした。

私たちも気をつけないといけません。悔い改めることの必要性、私たちの罪の赦しのための犠牲となったイエスが必要であること、祈りの家として生きることの必要性を見過ごしてしまうことがないように。

私他のクリスチャンの証を聞くことが大好きです一ただ救われた時の証だけでなく現在の変化の証も含めてです。しかしもし私たちの証がいつも5年前、10年前、20年前の、私たちが初めてイエスに出会った頃のことであるならば、それは私たちに対する警告であるべきです。

それは、私たちが今日、十字架との関連性を理解していないサインかもしれません一それはつまり、神の権威の下と御言葉の権威の下に生きていないかもしれないということです。もし神の権威の下に生きているなら、悔い改めと十字架が必要であることを知っているでしょう。

そして祈りのなかで十字架のもとに来て神の赦しと恵みを乞い、神の力によって変えられることを体験するでしょう。さらにたくさんの証が毎日できるはずです。

これが権力者たちに欠けていたものです。では皆さんに質問します。今日悔い改める必要を感じていますか？もしそうであるならば、十字架のもとに来てください。あなたの罪のための犠牲となったイエスを受け入れてください。そうすればあなたは罪から自由にされます。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書　協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018



1. 週末礼拝メッセージ翻訳者（数名募集）
   1か月半に1度くらいのペース
   自宅での作業になります。
   英語を日本語へ翻訳します。

2. 日本語字幕オペレーター（4名募集）
   月1回～各礼拝の時間（特に3時、5時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

   連絡先（ひろみ）：
   hiromik@tokyobaptist.org

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg2622jp

★クラス 101
教会員になるためのクラス
9月10日（日）13：30～17：30
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu